

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

(43)Date of publication of application : 13.11.1998

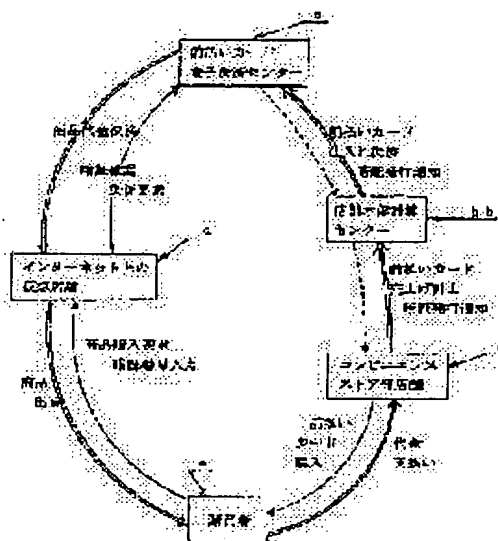
G07F 7/08
G06F 17/60

(71)Applicant : MEDIA GURITSUPU KK

(72)Inventor : SUGANO YONEZO

(57)Abstract:

SOLUTION: At an electronic account settlement center (a) where a prepaid card is available, a prepaid card having its password number is sold to a purchaser (c) at a convenience store (b). A password number of 10 to 16 digits and an amount are validated when the purchaser (c) paid his charge and then the card information is read at a POS terminal of the store (b). This validity is notified to the center (a) via a main office calculation center (bb) of the store (b). When the purchaser (c) purchases a commodity from a virtual store (d) via an internet, he uses his password number for the payment. At the center (a), the validity is checked for the password number and the amount via the store (d) and a charge amount is settled for the store (d). Then the approval of this settlement is notified to the purchaser (c), and the store (d) confirms the settlement of charge and forwards the commodity to the purchaser (c).



[Date of request for examination] 16.05.2000

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Patent number]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

* NOTICES *

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] It is at the selling time which made the POS terminal etc. read the information containing the personal identification number of 10-16 figures on a prepayment card etc., and the buyer of the prepayment card offers the structure which can carry out the electronic banking of shopping and the commercial transaction on internet using the personal identification number by confirming the amount of money of the prepayment card.

[Translation done.]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-302126

(43) 公開日 平成10年(1998)11月13日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

F I

G 0 7 F 7/08

G 0 7 F 7/08

Z

G 0 6 F 17/60

G 0 6 F 15/21

3 4 0 A

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平9-139053

(22) 出願日 平成9年(1997)4月23日

(71) 出願人 596184476

メディアグリップ株式会社

千葉県四街道市みそら4丁目3番14号

(72) 発明者 菅野 米蔵

千葉県四街道市みそら4丁目3番14号

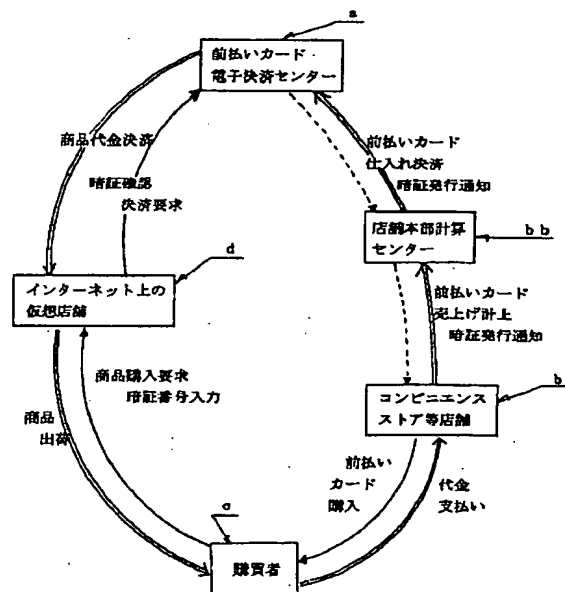
(54) 【発明の名称】 カード情報を端末で読取らせた販売時点で 前払いカードが発効する電子決済システム

(57) 【要約】

【課題】保管や流通上の取扱いが容易でセキュリティ上も安全な前払いカードを使用して、インターネット上での買物及び商取引を電子決済できる仕組みを提供する。

【解決手段】インターネット上での買物及び商取引の決済に使用する電子通貨をコンビニエンスストア等の店舗で購入できる前払いカードにする。この前払いカードには10～16桁の暗証番号等電子通貨として必要な情報をバーコード等で印刷しておき、その情報をPOS端末等で読取らせた販売時点で初めてその前払いカードの暗証番号と金額を電子通貨として有効にする。購買者はその前払いカードの金額を限度として、その暗証番号を使用することによりインターネット上での買物及び商取引を決済する。この前払いカードはPOS端末等で読取らせるまでは前払いカードとして1円の価値も持たないため、店舗での保管や流通管理が簡易でセキュリティ上も安全性が高い。

本発明の稼働状態を示す機能図



【特許請求の範囲】

【請求項1】前払いカード上にある10～16桁の暗証番号等を含む情報をPOS端末等に読取らせた販売時点でその前払いカードの金額を有効にすることにより、その前払いカードの購買者がその暗証番号を使用してインターネット上での買物及び商取引を電子決済できる仕組みを提供する。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明に属する技術分野】この発明は、インターネット上の買物及び商取引に使用する決済手段としての電子通貨の発効と流通の仕組みに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来より、インターネット上の買物及び商取引を決済する手段としては、品物を購買者に届けた時点で代金を回収する代引き法、クレジットカード及び銀行口座からの引落としを前提にした電子通貨による方法等があった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】この方法には次のような欠点があった。

(イ) 小額商品の販売者には代引き手数料が商品価格に比して割高になり利用し難い場合があった。

(ウ) クレジットカードの発行は購買者が一定の年齢と所得が保証された社会的信用を有することが必要となり未成年者等では利用できなかった。

(エ) クレジットカードの番号が通信回線上漏洩しないためのセキュリティ管理が複雑で高価であった。

(オ) 銀行口座引落としの電子貨幣も銀行口座の開設が前提となり手続きが複雑であった。

本発明は、これらの欠点を除くためになされたものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】インターネット上での買物及び商取引の決済に使用する電子通貨をコンビニエンスストア等の店舗で購入できる前払いカードにする。この前払いカードには10～16桁の暗証番号等電子通貨として必要な情報をバーコード等で印刷しておき、その情報をPOS端末等で読取らせた販売時点で初めてその前払いカードの暗証番号と金額を電子通貨として有効にする。購買者はその前払いカードの金額を限度として、その暗証番号を使用することによりインターネット上での買物及び商取引を決済する。前払いカード1枚の金額は500円～3000円程度とすることにより、盗難等の事故遭遇時にも被害が最小限に抑えられると共に、POS端末等で読取らせるまでは前払いカードとして1円の価値も持たないため、店舗での保管や流通管理が簡易でセキュリティ上も安全性が高い。前払いカードの暗証番号を購買者がインターネット上での買物及び商取引の決済に使用する時に、その暗証番号の有効性がチェック

されると共に、利用可能残額がチェックされ使用者に知らされる。また、前払いカード1枚毎に割振られた固有の暗証番号を使用することにより、2枚以上の前払いカードの金額を合算して買物及び商取引の決済に利用することができる。

【0005】

【発明の実施の形態】前払いカードの暗証番号使用による電子決済センターaを設け、コンビニエンスストア等店舗bは暗証番号付前払いカードを購買者cに販売する。購買者cが代金を支払い、コンビニエンスストア等店舗bのPOS端末等でその前払いカードの情報を読取った時点で初めて前払いカードの暗証番号と金額が有効になり、コンビニエンスストア等店舗bの本部計算センターbを経由してその暗証番号と金額の有効性を電子決済センターaに通知してその前払いカードの仕入れ決済をする。購買者cはインターネット上の仮想店舗dから商品を購入する時、商品代金の支払いに前払いカードの暗証番号を使用する。電子決済センターaは仮想店舗dを経由して購買者cから要求された暗証番号と決済金額の有効性をチェックして、有効なら仮想店舗dに代金の決済をすると共にその決済承認を購買者cに通知する。仮想店舗dは代金決済を確認し購買者cに商品の発送をする。

【0006】

【実施例】以下、本発明の実施例について説明する。

(イ) インターネット上での買物及び商取引を決済する電子決済センターaを設け、決済に使用する前払いカードを発行するとともに前払いカードの暗証番号と金額の有効性を管理する。

(ウ) 発行された前払いカードは店舗本部商品センター等を経由して全国のコンビニエンスストア等店舗bに配送される。この時点での前払いカードの暗証番号と金額に有効性はなく、仮に盗難等の事故に遭遇しても前払いカードとしての金銭的損害は発生しない。

(エ) 購買者cはインターネット上の仮想店舗dで買物または商取引を決済するために、コンビニエンスストア等店舗bから前払いカードを購入する。

(オ) 購買者cはコンビニエンスストア等店舗bで前払いカードを購入し、代金を支払い店員が前払いカード上の情報をPOS端末等で読取らせる。

(カ) POS端末等で読取られた前払いカード上の情報は瞬時に店舗本部計算センターbを経由して電子決済センターaに送られ、その前払いカードの暗証番号と金額が有効になる。

(キ) 購買者cはインターネット上の仮想店舗dで商品を買うか商取引を行うために、先に購入した前払いカードでの決済を仮想店舗dに要求する。

(ク) 仮想店舗dは電子決済センターaに購買者cから決済要求のあった前払いカードの暗証番号と金額の有効性の確認と代金の決済を要求する。

(ケ) 電子決済センターaは決済要求のあった前払いカードの暗証番号と金額の有効性をチェックして、有効なら仮想店舗dに代金の決済を行う。

(コ) 仮想店舗dは代金の決済を確認した上で購買者cに商品の発送をする。

【0007】

【発明の効果】インターネット上での買物及び商取引の決済に使用する前払いカードの暗証番号と金額を、コンビニエンスストア等店舗でそのカードを購入した時点で有効にすることにより、販売前のカードの保管や流通管 10 理が容易になり取扱い費用を抑えられるだけでなく、セキュリティの面からも安全性を高く維持できる。また、前払いカードの販売を全国のコンビニエンスストア等2 *

* 4時間営業店舗で行うことにより誰でも何時でも購入でき、インターネット上の買物及び商取引の決済に容易に安心して使用することができる。

【図面の簡単な説明】

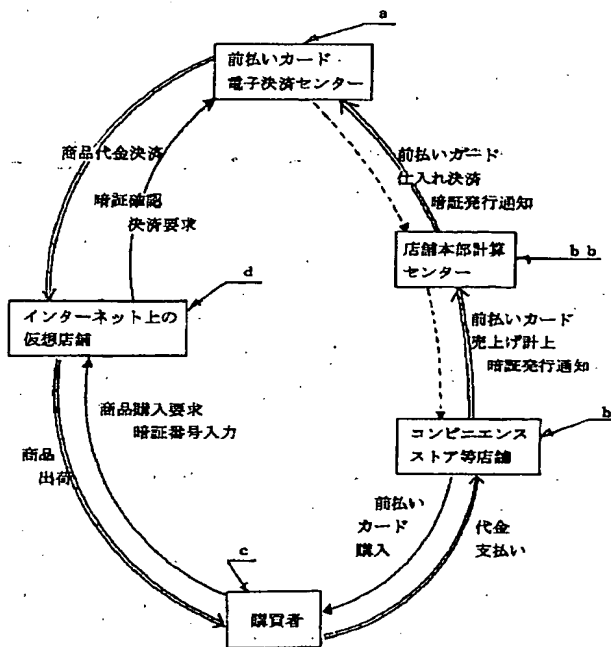
【図1】本発明の稼動状態を示す機能図

【符号の説明】

- a. 電子決済センター
- b. コンビニエンスストア等店舗
- b b. コンビニエンスストア等店舗の本部計算センター
- c. 購買者
- d. インターネット上の仮想店舗あるいは商品の販売者およびサービスの提供者

【図1】

本発明の稼動状態を示す機能図



【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成13年2月23日(2001. 2. 23)

【公開番号】特開平10-302126
【公開日】平成10年11月13日(1998. 11. 13)
【年通号数】公開特許公報10-3022
【出願番号】特願平9-139053
【国際特許分類第7版】

G07F 7/08

G06F 17/60

【FI】

G07F 7/08 Z

G06F 15/21 340 A

【手続補正書】
【提出日】平成12年5月16日(2000. 5. 16)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正内容】
【発明の名称】 電子決済に使用される前払いカードおよび電子決済システム
【手続補正2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】 店舗において購入可能であるとともに、インターネット上の商取引の電子決済に使用される前払いカードであって、少なくとも前記インターネット上の商取引で用いられる

固有の暗証番号を含む情報を有し、
前記前払いカードの代金支払いの際に前記情報が読みとられた時点で、前記インターネット上の商取引の電子決済を行う電子決済センターにより管理され、前記前払いカードに設定されている利用限度金額および前記暗証番号が有効化されることにより、前記前払いカードの電子決済が可能化されることを特徴とする電子決済に使用される前払いカード。

【請求項2】 インターネット上の商取引の電子決済に使用される前払いカードが店舗において購入され、代金支払いがなされた際に、前記前払いカードが有する固有の暗証番号を含む情報を読みとるとともに、前記情報を送信する店舗と、
インターネット上の商取引の電子決済を前記暗証番号を用いて行うとともに、前記店舗から送信された前記情報に従って、対応する前記前払いカードに設定された利用限度金額および前記暗証番号を有効化することにより、前記前払いカードの電子決済を可能化する電子決済センターとを具備することを特徴とする電子決済システム。